

移植免疫学 I

授業概要

移植免疫学の講義・演習では、移植免疫学の基盤となる免疫応答の液性・細胞性因子、移植片体宿主 (GVH) 反応の機序、免疫寛容誘導のメカニズム、免疫寛容誘導の具体的方法について広く学ぶ。さらに、臓器移植に伴う臨床的・社会的問題についても学んでもらう。

担当教員

原田 守 (主担当) 教授・微生物免疫学 (免疫学)

原嶋奈々江 助教・微生物免疫学 (免疫学)

一般目標 general instructional objectives

1. 移植をめぐる問題を、免疫生物学、臨床免疫学の立場から理解する。
2. 移植をめぐる臨床的・社会的問題を理解する。

行動目標 specific behavioral objectives

1. 免疫生物学における移植免疫反応の特異性、特徴を説明できる。
2. 拒絶反応、GVH 反応に伴う免疫病理を説明できる。
3. 移植免疫応答の制御法を説明できる。
4. 移植に関わる社会的問題に積極的に関わる態度を示し、社会的に行動することができる。

成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率 (2/3 以上) を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

使用テキスト・参考文献

最新の論文

教育内容（講義および演習）

回	授業内容	担 当
1	移植免疫学 1. 主要組織適合複合体（MHC）の免疫遺伝学	原田 守
2	2. 主要組織適合複合体（MHC）の免疫生物学	〃
3	3. T細胞受容体の免疫遺伝学と移植免疫反応	〃
4	4. 免疫寛容誘導の細胞性機序	〃
5	5. 免疫寛容誘導の分子機序	〃
6	骨髄移植と臓器移植 1. GVT/GVL 効果と GVHD	原嶋奈々江
7	2. ミニ移植（骨髄非破壊的造血幹細胞移植）の新しい展開	〃
8	3. 癌に対する移植免疫療法	〃
9	4. 移植免疫応答における免疫寛容	〃
10	臨床移植免疫学 1. 移植と拒絶反応の臨床	原田 守
11	2. 免疫抑制（1）免疫抑制剤	原嶋奈々江
12	3. 免疫抑制（2）抗体	〃
13	4. 免疫抑制（3）副作用	〃
14	臓器移植に関わる臨床的問題点	原田 守
15	臓器移植に関わる社会的問題点	〃